

平成 29 年 5 月 29 日

株式会社おおやま夢工房


## 豊後・大山ひびきの郷が『奥日田温泉 うめひびき』として生まれ変わります

株式会社おおやま夢工房（本社：大分県日田市、代表取締役：石橋 隆、以下「おおやま夢工房」）は、現在改装工事中の『豊後・大山ひびきの郷』の宿泊施設等を、『奥日田温泉 うめひびき』としてグランドオープンすることが決定しましたのでお知らせいたします。

なお、同敷地内のリキュール工房売店エリア改装の詳細につきましては、決まり次第改めてお知らせいたします。

## 記

## 1 概要

- (1) 新 名 称 奥日田温泉 うめひびき
- 【旧名称】  
 豊後・大山ひびきの郷 「お宿あさもや」  
 “ “ 「ふるさと料理ひびき」  
 “ “ 「梅の香温泉なごりの湯」
- (2) グランドオープン（予定日） 平成 29 年 11 月 1 日（水）  
 ※平成 29 年 9 月 1 日（金）から日帰り温泉及び一部客室の宿泊営業を先行開業いたします。
- (3) 所 在 地 大分県日田市大山町西大山 4587 番地
- (4) 客 室 数 32 室
- (5) ロゴマーク
- 
- 大山の名産である「梅」と切り立った岩が壮観な響溪谷で見られる幻想的な「朝もや」を組み合わせたマークとしました。
- (6) コンセプト 「奥日田の梅づくし温泉」  
 外観デザイン、館内インテリア、施設名称、お食事メニューに至るまで随所に梅を散りばめました。
- (7) 施設・料理（イメージ） 【別紙参照】

## 2 宿泊料金

客室タイプ	室数	定員	広さ (デッキ含む)	宿泊料金 (2名1室利用時)
本館和洋室【シャワーブース付】	8 室	4 名	約 50 m <sup>2</sup>	16,000 円～
本館和洋室【内風呂付】	5 室	4 名	約 45 m <sup>2</sup>	19,000 円～
本館和洋室【内風呂・露天風呂付】	5 室	4 名	約 55 m <sup>2</sup>	25,000 円～
新館和洋室【内風呂(ジャグジーバス)・露天風呂付】	13 室	4 名	約 50～85 m <sup>2</sup>	33,000 円～
離れ和洋室【内風呂(ジャグジーバス)・露天風呂付】	1 室	4 名	約 105 m <sup>2</sup>	40,000 円～

※上記は1泊2食（お一人様）、サービス料込、消費税・入湯税別の料金です。

※宿泊日、料理内容により宿泊料金が異なります。

### 3 日帰り温泉

待合スペース・脱衣室・浴場内等を改装し、新たな装いで平成29年9月1日（金）から営業を開始します。

■営業時間：10：00～15：00

■利用料金：平日600円、土日祝日800円

### 4 施設開業日及び予約開始日

予約受付開始日及び開業日については以下の通りです。

	客室タイプ	予約開始日	開業日
第1期開業	本館和洋室【シャワーブース付】	平成29年6月1日	平成29年9月1日
第2期開業	本館和洋室【内風呂付】	平成29年7月1日	平成29年10月1日 (予定)
	本館和洋室【内風呂・露天風呂付】		
第3期開業 〈グランドオープン〉	新館和洋室【内風呂(ジャグジーバス)・露天風呂付】	平成29年8月1日	平成29年11月1日 (予定)
	離れ和洋室【内風呂(ジャグジーバス)・露天風呂付】		



### 5 予約受付方法

弊社ホームページもしくは予約専用電話にて受付けます。

■ホームページURL <http://www.umehibiki.jp>

■予約専用電話番号 0973-52-3700 (9：00～17：30)

### 6 オープン記念特別プラン

第1期開業を記念してオープン記念特別プラン(期間：9/1～10/31)をご用意いたしました。

当プランご予約の特典として、お一人さまにつき自社製品の「梅酒おおやま」または「樹上完熟梅飲料ビブラート」をプレゼントいたします。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

客室タイプ	室数	定員	広さ	宿泊料金 (2名1室利用時)
本館和洋室(シャワーブース付)	8室	4名	約50㎡	16,000円～

※上記は1泊2食(お一人様)、サービス料込、消費税・入湯税別の料金です。

※宿泊日、料理内容により宿泊料金が異なります。

## 施設イメージ〈全体図〉



ここ大山は、空高く切り立った響溪谷を背にした梅の郷です。時には白いもやが響溪谷を包むように立ち込め、その景色は水墨画のような風情を醸し出しています。「うめひびき」へのアプローチは、梅の木と黒塀と行灯に誘導され期待感が高まっていきます。響溪谷に長く沿う形で建てられている本館に、新たに響溪谷を臨む内風呂、露天風呂付きの新館「鶯宿」を新築し、赤い太鼓橋で行き来できるようにしています。

## 施設イメージ〈新館〉



新館は「鶯宿（おうしゆく）」という名前です。鶯宿は梅酒の実梅として活用される梅です。実梅の花は白ですが、大山の梅干しは深い紅色です。その白と梅干し色の赤を新館のテーマカラーとしました。また、日田市豆田町には左官仕事が多く残っています。左官の技術を生かした漆喰壁に小端瓦で梅とあさもやを表現しました。また廊下には大きな雪見障子をつけ様々な市松模様をつくり光と影の遊びができます。響溪谷を背景にした赤い太鼓橋の強い印象とともに「うめひびき」のシンボルとしての役割を果たす建物です。



施設イメージ〈本館 玄関アプローチ〉



お客さまのお出迎えは、駐車場で車を降りていただき、この渡り廊下を通過して玄関へご案内いたします。これまでの宿泊玄関と食事処玄関を一つにまとめることで、お客さまの期待感を高める役割を果たします。梅の咲く月に共に花をつける藪椿を中心に季節を楽しめる植栽を計画しています。

この渡り廊下は新館同様、瓦屋根と瓦タイルを用いイメージの統一感をはかっています。

施設イメージ〈本館 ラウンジ〉



フロントからラウンジ「藤五郎（とうごろう）」へご案内し、ウェルカムドリンクとスイーツをお出しします。そして夕刻からはフリードリンクコーナーを設置し、夜は梅酒バーとなります。バーカウンターには無垢板を用い、ソファスペースには梅文様の光障子のパーティションで空間を区切りつつ、本を読んだり音楽を聞いたり豊かでゆったりと過ごせる大人が時を楽しむラウンジです。ここから太鼓橋を渡って新館へご案内いたします。

凛として  
愛らしく

## 施設イメージ〈新館 客室〉



新館「鶯宿」は、「うめひびき」のハイグレードランクの客室棟です。客室は全て響溪谷を臨み、内風呂からも露天風呂からもその絶景を存分に味わうことができます。客室のテーマは、「凛として愛らしく」。うめひびきのキーコンセプトそのものです。白い和紙で包まれたような優しさの中に凛とした美しさを持たせることを目指しました。素材には和紙、組子などを用いています。伝統の中にモダンな意匠を取り入れた空間です。また、テレビは隠蔽型とし非日常の時間をすごしていただけるようにいたしました。

## 施設イメージ〈本館 スパラウンジ〉



本館大浴場のあるエリアは、ファミリーや女性グループのお客さまに配慮した楽しい空間になっています。このスパラウンジは、子供たちが絵本を読んだり、幼児を遊ばせたりするキッズスペース、そして女性たちがおしゃべりをできる梅型のピクソファ、枕を選べるピローギャラリー、そして、響溪谷を見ながら体を動かせるフィットネススペース、活盤浴付き大浴場と楽しさ満載のスパラウンジです。



凛として  
愛らしく

料理イメージ〈夕膳〉



一、食前梅酒



二、五色の養生八寸



五、菜の物



四、焼き物 地鮎の炭火焼



七、名物鍋 クレソンと鶏つみれしゃぶしゃぶ

心と体に効く梅養生膳

梅は万病を防ぐ医者いらずの食物です。そこでうめひびきは梅の郷として、梅を取り入れた心と体に良い料理を梅養生膳としてお出しいたします。

例 / 夕膳献立 (仮イメージ)

- 一、食前梅酒 食欲増進とリラックス効果  
うめひびき自慢の梅酒2種を飲み比べていただきます。
- 二、五色の養生八寸  
八寸は最も楽しく美しい遊び心のある酒のあてです。楽しい食事の始まりです。
- 三、造り 大山の川魚や豊後の海魚 馬刺しは必要に応じて
- 四、焼き物 地鮎の炭火焼 香ばしい炭火とほのかな笹の香りが鮎を生かします。
- 五、菜の物 季節の野菜を生かして
- 六、里の物 地元の産物を生かして
- 七、名物鍋 クレソンと鶏つみれしゃぶしゃぶ
- 八、ご飯、汁物、香の物
- 九、水菓子

